

文部科学省平成20年度学生支援GP採択事業
「携帯を使った学生インスパイアプログラム」
—このままでいいと思っている学生たちのために—

概要

本校で実施した学生の意識調査によると、「このままの自分ではいけない」「自分を試したい」という思いを潜在的に持つ学生が多くいることがわかりました。

本事業は、学校が学生に自らを試す機会や情報等を提供し、参加する学生を募ります。それらの活動を通じて、学生が新たな一步を踏み出せることを目的としています。

本事業の特徴は、その情報提供の手段として携帯電話のメール機能を利用することです。あらかじめ登録をした学生を対象として、彼らの携帯に直接メッセージを送るというものです。ボランティア活動への参加の呼びかけなども、興味を持つ学生の手もとに届けることができます。

今日の若者たちにとって携帯はすでに生活の一部となっています。そのような彼らを動かすためには、携帯を用いることが最も効果的と考えました。

一方で、携帯依存を含む若者が抱える諸問題から自らを脱却し、自らを高めようとする機会を一人でも多くの学生たちに与えたいとも考えています。

函館高専学生インスパイアプロジェクト

主催
学生支援GP運営グループ
学生相談室
キャリア教育センター
学生委員会

プロジェクトに関するお問い合わせは
函館高専キャリア教育センター
0138-59-6320 まで



函館高専キャリア教育センター (場所:2階学生ホール)

函館高専キャリア教育センターでは、進学・求人・インターンシップ情報データベースをパソコンで検索・閲覧できます。

左上: 求人・進学・インターンシップ情報データベース画面

なお、求人・進学・インターンシップ情報データベースは、学内のどのパソコンからも閲覧可能です。

独立行政法人国立高等専門学校機構
函館工業高等専門学校 キャリア教育センター
〒042-8501 北海道函館市戸倉町14番1号
TEL:0138-59-6320

2008年12月発行

文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」採択事業



学生インスパイア プロジェクト

学校の勉強や部活の他にも、

なにかやってみたいな。

…でも、何をやっていいのかわからない…。

—このままでいいと思っている学生たちのために—

函館工業高等専門学校 学生支援GP運営グループ

学生インスパイアプロジェクト って何?

どんなことをするの?

本プロジェクトは、「何かをやってみたい」「自分を試してみたい」と思っている学生のために、その思いを実現できるようなプログラムを企画し、学生の参加を募るものであります。学校が学生に自らを試す機会や情報等を提供し、それらの活動を通じて学生に新たな一步を踏み出してもらうことを目的としています。

会員登録すると、運営側が企画したプログラムの案内やさまざまな情報が、直接会員の携帯にメールメッセージとして届きます。登録会員は単に情報を受けるだけではなく、メッセージで案内されたさまざまな活動に参加することができます。

このプログラムは携帯電話を媒体にすることで、会員は配信されるコンテンツに気軽に接し、スピーディにさまざまな活動に参加できるという利点があります。また、学生側からの企画運営に関するフィードバックも容易に受け取ることができます。

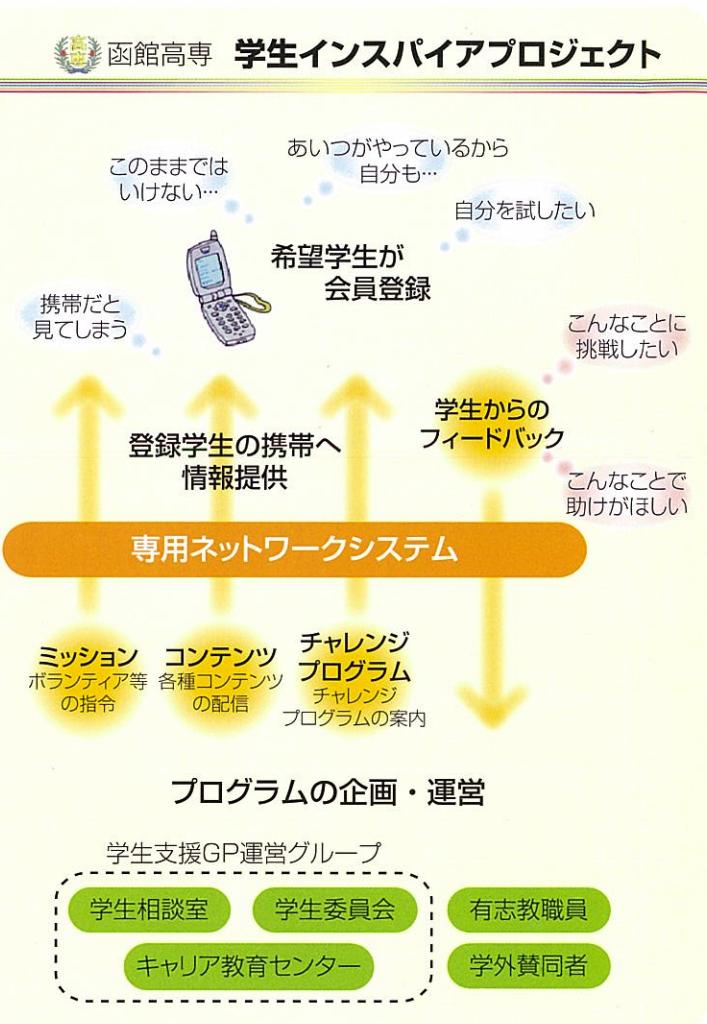
どんな情報が届くの?

大きく分けると、「ミッション」、「チャレンジプログラム」、「コンテンツ」の3種類の情報を配信します。

(1)「ミッション」：ボランティアなどの案内、参加募集

学生支援GP運営グループと学生委員会が企画した、校内外のボランティア活動や地域活動などへの参加呼びかけを配信します。

学生の自主参加は、強制参加よりも必ず大きな効果があると考えます。



はじめは校内外のゴミ拾いから、さらには、地域のボランティア活動に自然な形でつながることを期待しています。

(2)「コンテンツ」：会員制のコンテンツ配信

有志教職員が配信するコンテンツ情報を、学生は希望するコンテンツに会員として登録し、利用します。

コンテンツの内容例としては、学習教材や就職説明会・進学説明会の案内、学外賛同者による様々な分野のコンテンツ配信を予定しています。さらに、会員であれば、キャリア教育センターの求人データベース情報の一部を、学外から閲覧することが可能になります。

(3)「チャレンジプログラム」：プログラムの案内、参加募集
学生にチャレンジしてもらいたいプログラムを学生支援GP運営グループが企画し、参加者を募ります。

プログラムは、「テーマ1:自分を知る」、「テーマ2:他人を知る」、「テーマ3:世の中を知る」という3つのテーマのもとで企画され、各テーマ年間2つ程度、計6つ程度を実施します。

プログラムの内容例として、たとえば一人旅に挑戦してみたい…という人向けに、「ひとり旅のすすめ」という貧乏旅行を想定した支援プログラムを企画しています。また、専門家の指導によるワークショップ(体験型講座)を行う「カウンセリング入門」などを実施します。

これらのチャレンジプログラムは「このままではいけない」「何か試してみたい」という学生にその機会を与えるもので、修了者にはそれぞれ修了証が交付されます。



会員対象は?

現在は函館高専の学生および教職員のみを対象としていますが、会員の対象は保護者を含む一般の方々にも広げて行く予定です。

会員対象を地域の方々にも広げることによって、本プロジェクトが地域との連携のためにも有効な手段になることを期待しています。

本格運用開始は平成21年4月からです!

平成20年度は専用システム導入等の準備期間のため、現在は暫定運用中です。本格運用開始は、平成21年4月からを予定しています。

詳細についてのお問い合わせは、函館高専キャリア教育センターで受け付けております。

学生の会員登録は随時受け付けております!